

CPD 合同講演会（環境研究会第 90 回特別講演会）のご案内

主催：日本技術士会近畿本部 化学部会・繊維部会・環境研究会（3 会の共同開催）
協力：日本技術士会近畿本部、日本繊維技術士センター(JTCC)

環境研究会の 7 月度の特別講演会は、化学部会・繊維部会との三部会合同講演会として下記の内容で開催いたします。

今回は、事業成長が著しい高吸水性樹脂およびアクリル酸を例として、化学産業の発展と安定、グローバルな供給連鎖(サプライチェーン)、環境安全品質に係わっての工業会活動を紹介します。これら諸活動は国連が定める SDGs 2030 目標にも沿う社会貢献活動でもあります。技術士以外の方にもご参加いただきたいと存じますので、ご参加をお待ち申し上げます。

記

日 時：2019年7月20日(土) 13:30～16:30

演題及び講師

1) 高吸水性樹脂製品とその工業会活動の取組み

岩田 将和 吸水性樹脂工業会技術委員長代理 SDP グローバル株式会社
グローバルに急成長する日本の化学産業の代表の一つである高吸水性樹脂製品は主力の紙おむつ用をはじめ食品包装、緑化用、産業資材にと多様な用途に使用されています。その有用な特性紹介に加えて、関係工業会の支えともなっている吸水性樹脂工業会技術委員会の諸活動を紹介します。

2) アクリル酸プラント事故の再発防止の取組み

齊藤 群 株式会社日本触媒 執行役員 レスポンシブル・ケア室長
アクリル酸は高吸水性樹脂をはじめとして多様な機能性ポリマーのモノマーとして大量に生産されています。潜在的化学反応の危険性 (Chemical Reaction Hazards) が、近年の石油化学プラント重大事故の調査結果として、取り上げられています。アクリル酸類の安全対策と再発防止策は、自社内にとどまらず、関連業界への周知活動に取り組んでいますのでその事例を紹介します。

場 所：アーバネックス備後町ビル 3F ホール

地下鉄御堂筋線、本町駅 1 番出口を出て、徒歩約 1 分
* 1 番出口から左(東)へ、最初の十字路を左(北)へ
左側 2 軒目のビル

参加費：環境研究会会員、及び学生は無料です。
2,500 円 (一般参加の方)
2,000 円 (化学部会、繊維部会から参加の方)
(三部会合同講演会として設定の参加費です)

懇親会：講演会終了後、会場 2 階のレストランで開催いたしますので、お申し込み願います。
(費用は 3,500 円)

お申込み・お問い合わせ

環境研究会：藤橋 雅尚 Eメール：m.fujihashi@nifty.com

